

小平市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しに係る調査 (市民アンケート・ごみ組成分析)について

1 目的

廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）第6条第1項に基づき、平成25年度に策定した一般廃棄物処理基本計画（ごみと生活排水の処理に関する基本計画、以下、現行計画という）について、平成29年度を中間目標年度として、全体としての計画達成状況を点検・評価の上、現行計画の見直しを行う。

本調査では、現行計画策定時に実施した市民アンケート調査・組成分析調査を再度実施し、その結果を集計・分析することにより、処理基本計画見直しに反映させることを目的とする。

2 概要

(1) 市民アンケート調査

小平市内の一般家庭を対象としてアンケート調査を実施し、市民の3R（発生抑制・再使用・再生利用）に関する意識・意向や行動のほかに、喫緊の課題である分別変更や、家庭ごみ有料化の導入方法や戸別収集の是非などに対する市民の意識・意向などを調査し、その結果を集計・分析する。

① 調査対象：満18歳以上の市民2,000人を、住民基本台帳から無作為抽出する。

② 調査時期：11月上旬頃より2週間（予定）

③ 調査方法：設問20問程度の調査票を作成し、発送（郵便またはメール便）する。

※ 調査票(案)を第3回廃棄物減量等推進審議会にて提出する。

(2) ごみ組成分析調査

小平市内の一般家庭を対象としてごみ組成分析調査を実施し、ごみ質の特徴を調査し、その結果を集計・分析する。

① 調査対象：市内8地域程度・燃えるごみ1,600kg

※燃えないごみは、ごみ中間処理施設（小平・村山・大和衛生組合）にて調査予定

② 調査時期：11月中旬頃（予定）

③ 調査方法：ごみを袋から取り出し、別紙「分類表」の細分類ごとに重量を計測する。

3 調査の結果

小平市廃棄物減量等推進審議会にて速報版を報告する。